

更新日時:2018/02/27 19:07:09

科目分類		単位数	2
時間割コード	NSA0014	履修年次	1・2年
授業科目・題目	実践教育プロジェクトII	開講学期	通年
授業科目・題目(英語)		曜日・時限	他(0限)
科目コード	NSA0014	選択／必修	選択
主担当教員	小俣 光司	履修資格	なし

主担当教員一覧

授業形態	実験・実習
授業の目的	教員指導のもと、専門分野において設定した課題に対して、グループまたは個人で、課題解決に必要な知識や技術を自主的に学習し、反省的反復作業を行いながら解決法を求めます。これにより、課題解決のための知識や方法論を修得します。
科目の達成目標 (達成度)	1. 課題の意義を理解し、説明できる。 2. 課題の解決に必要な文献等を調査できる。 3. 課題の解決に必要な知識と方法論を修得する。 4. 検討内容を平易かつ簡潔な文章で要領良くまとめることができる。 5. 他者に対して分かりやすいプレゼンテーションができる。
授業の内容 および方法	前期:3回分をガイダンス(必要ならばグループ分けを含む)、課題の設定、課題解決の方法論の説明に充てます。10回分を課題解決のための調査、学習、検討、実験等に充て、2回分をレポート指導に充てます。 後期:2回分をガイダンス(必要ならばグループ分けを含む)、課題の設定、課題解決の方法論の説明に充てます。10回分を課題解決のための調査、学習、検討、実験等に充て、2回分をレポート指導に充て、最後の1回分は発表会とします。
授業の進め方	文献等の調査、自主的学習、ディスカッション、実験等を含む反省的 反復作業により課題解決の方法を見つけます。
授業キーワード	PBL(Problem Based Learning)型授業、文献調査、課題解決能力
テキスト	指導教員の指示に従うこと。
参考文献	指導教員の指示に従うこと。
その他授業資料等	指導教員の指示に従うこと。
成績評価の方法 およびその基準	日頃の学習姿勢・内容、レポート、プレゼンテーションを総合的に評価し、100点満点で60点以上を合格とします。
履修上の指導	主として学内で実施するPBL教育科目です。
オフィスアワー	教員の指示に従うこと。
その他	

担当教員一覧

教員	所属
三瓶 良和	地球物質システム学
李 樹庭	制御システム工学
吉田 和信	制御システム工学

葉 文昌	電子デバイス工学
大庭 卓也	物質構造
小俣 光司	物質設計
藤田 恭久	電子デバイス工学
平川 正人	計算機科学

[前の画面へ戻る](#)